

# 酒田光陵 スポーツ・文化後援会

会報  
第7号  
2023.7



メカニカル技術部  
「全国高校ロボット競技大会」出場  
チーム名「くろまつくん」

日頃より酒田光陵高等学校スポーツ・文化後援会の運営に對しましての企業、個人会員の皆様のご支援に心より感謝申し上げます。お蔭様をもちまして本校生徒は昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症対策を講じながらも、各運動部・文化部での充実した部活動を行うことができ、生徒たちも有意義な高校生活を送っております。

本年五月からは新型コロナウイルスの分類が二類から五類に変更され、これからの生徒たちの活動がさらに自由度が増すようになりまします。幸い昨年度は中止になる大会もなく関係者の努力で開催された全国大会等への出場を果たし活躍している生徒が数多くおります。

これからの部活動中の感染対策を引き続き行いながら、積極的な部活動を行っていかねばなりません。

開校して十年以上の歴史を持つ本校としてのこれからのより一層の活躍を願う次第です。そのためには会員の皆様には今後の末永いご支援ご理解をいただき、本校の部活動を応援していきたいと考えております。

今後も学校と協力しながら会員拡大、充実した後援会活動を進めてまいりたいと考えておりますので、会員の皆様の一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。



酒田光陵高等学校  
スポーツ・文化後援会  
会長  
大場 弥市



校長  
藤田 雅彦

平素より、皆様には本校教育活動に對しまして御理解と御支援を賜り、衷心より感謝申し上げます。

令和四年度は「三年ぶりの」という言葉が多用された学校生活を送っております。また、部活動に於いては、剣道・相撲・ウエイトリフティング・ボート・少林寺拳法と書道、そしてメカニカル技術・商業技術の各部と情報科が全国大会に駒を進めることができました。制限された中ではありましたが本校の活躍は、多くの方々へに励みを与えてくれたものと確信しております。

さらに、五年五月八日より、いよいよコロナウイルス感染症が五類に移行し、一気にさまざまな活動が制限なく開催されるようになりました。これから生徒、そして我々教職員も多様な生活と、より良い学校生活を送るための工夫をしながら、学業はもとより生徒会活動や部活動に情熱を失わないうように目標を見定めて取り組んでいかねばなりません。

今後も地域に於いてはならない学校として、校訓である「進取 創造」のもと一丸となり、学校の活性化のみならず、地域をつくる人材の育成に努めて参ります。

皆様におかれましても、引き続き、本校教育活動に對しましての御理解と、物心両面での御支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 令和5年度 一般会計予算

| 【収入の部】   |            |            |          | 単位:円 |
|----------|------------|------------|----------|------|
| 科 目      | 予 算 額      | 前年度予算額     | 比較増減(△)  |      |
| 1.会費     | 3,906,000  | 3,805,000  | 101,000  |      |
| (1)同窓会員  | 1,460,000  | 1,470,000  | △ 10,000 |      |
| (2)保護者   | 2,274,000  | 2,127,000  | 147,000  |      |
| (3)職員    | 172,000    | 208,000    | △ 36,000 |      |
| 2.寄付金    | 500,000    | 500,000    | 0        |      |
| 3.同窓会負担金 | 0          | 0          | 0        |      |
| 4.繰越金    | 7,752,213  | 7,401,270  | 350,943  |      |
| 5.雑収入    | 30         | 30         | 0        |      |
| 合 計      | 12,158,243 | 11,706,300 | 451,943  |      |

| 【支出の部】       |            |            |             | 単位:円 |
|--------------|------------|------------|-------------|------|
| 科 目          | 予 算 額      | 前年度予算額     | 比較増減(△)     |      |
| 1.事務費        | 500,000    | 500,000    | 0           |      |
| 2.スポーツ・文化振興費 | 6,000,000  | 6,000,000  | 0           |      |
| (1)特別強化費     | 3,000,000  | 3,000,000  | 0           |      |
| (2)育成支援費     | 2,500,000  | 2,500,000  | 0           |      |
| (3)文化活動事業費   | 500,000    | 500,000    | 0           |      |
| 3.職員費負担金     | 0          | 0          | 0           |      |
| 4.積立金        | 3,500,000  | 1,500,000  | 2,000,000   |      |
| 5.予備費        | 2,158,243  | 3,706,300  | △ 1,548,057 |      |
| 合 計          | 12,158,243 | 11,706,300 | 451,943     |      |

## 令和5年度 特別会計予算

| 【収入の部】 |           |           |           | 単位:円 |
|--------|-----------|-----------|-----------|------|
| 科 目    | 予 算 額     | 前年度予算額    | 比較増減(△)   |      |
| 積立金    | 3,500,000 | 1,500,000 | 2,000,000 |      |
| 繰越金    | 3,700,082 | 2,200,064 | 1,500,018 |      |
| 雑収入    | 36        | 36        | 0         |      |
| 合 計    | 7,200,118 | 3,700,100 | 3,500,018 |      |

## 令和5年度 スポーツ文化・後援会役員

|       |       |       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 【会 長】 | 大場 弥市 | 藤田 雅彦 | 三浦 典子 | 齋藤 学  | 今井 貴一 |
| 【副会長】 | 渋谷 真  | 矢口 正昭 | 齋藤 秀志 | 今井 貴一 |       |
| 【理 事】 | 阿部 広幸 | 後藤 俊之 | 齋藤 秀志 | 今井 貴一 |       |
|       | 相馬 功  | 小野寺香織 | 遠田 由美 | 阿部 諭  |       |
| 【監 事】 | 山本 政史 |       |       |       |       |

## 令和4年度 収支決算報告

| 【収入の部】   |            |            |          | 単位:円 |
|----------|------------|------------|----------|------|
| 科 目      | 予算額        | 決算額        | 比較増減(△)  |      |
| 1.会費     | 3,805,000  | 3,854,000  | 49,000   |      |
| (1)同窓会員  | 1,470,000  | 1,460,000  | △ 10,000 |      |
| (2)保護者   | 2,127,000  | 2,222,000  | 95,000   |      |
| (3)職員    | 208,000    | 172,000    | △ 36,000 |      |
| 2.寄付金    | 500,000    | 985,890    | 485,890  |      |
| 3.同窓会負担金 | 0          | 0          | 0        |      |
| 4.繰越金    | 7,401,270  | 7,401,270  | 0        |      |
| 5.雑収入    | 30         | 0          | △ 30     |      |
| 合 計      | 11,706,300 | 12,241,160 | 534,860  |      |

| 【支出の部】       |            |           |             | 単位:円 |
|--------------|------------|-----------|-------------|------|
| 科 目          | 予算額        | 決算額       | 比較増減(△)     |      |
| 1.事務費        | 500,000    | 149,543   | △ 350,457   |      |
| 2.スポーツ・文化振興費 | 6,000,000  | 2,616,900 | △ 3,383,100 |      |
| (1)特別強化費     | 3,000,000  | 1,686,946 | △ 1,313,054 |      |
| (2)育成支援費     | 2,500,000  | 929,954   | △ 1,570,046 |      |
| (3)文化活動事業費   | 500,000    | 0         | △ 500,000   |      |
| 3.職員費負担金     | 0          | 0         | 0           |      |
| 4.積立金        | 1,500,000  | 1,500,000 | 0           |      |
| 5.予備費        | 3,706,300  | 222,504   | △ 3,483,796 |      |
| 合 計          | 11,706,300 | 4,488,947 | △ 7,217,353 |      |

収入総額 12,241,160 - 支出総額 4,488,947

差引残額 7,752,213(次年度繰越金)

## 会計監査報告書

令和4年度帳簿、その他諸表を監査したところ、いずれも正確に記帳され、適正に処理されていたので、報告します。

令和5年 4月13日 監事 山本 政史 監事 鈴木 聡  
監事 遠田 由美

## 寄付申し込み 払い込み方法 振替口座のご案内

寄付は法人1口5,000円の2口以上、個人1口2,000円以上とさせていただきます。多くの皆様からのご協力をお願いいたします。本後援会のご寄付は所得控除の対象とはなりませんので、予めご了承ください。

- 同封の郵便払込取扱票利用の場合... 最寄りの郵便局よりお振込みください
- 他の金融機関よりお振込みいただく場合... 右記の口座にお振込みください

- ◆ 銀行名: ゆうちょ銀行
- ◆ 支店名: 二二九店 (ニニキュウテン)
- ◆ 預金種別: 当座預金
- ◆ 口座番号: 0128157
- ◆ 口座名: 酒田光陵高等学校スポーツ・文化後援会会計

ご支援、ご協力をいただきました寄付金につきましては上記予算のとおり活用させていただきます。振込みにつきまして不明な点等ございましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

## 山形県立酒田光陵高等学校 スポーツ・文化後援会

事務局 / 〒998-0015 山形県酒田市北千日堂前字松境7-3  
TEL.0234-28-8833 FAX.0234-28-8845  
E-mail sportsbunka@sakatakyo.jp



寄付金  
納入状況

令和5年3月31日現在、  
企業61社、個人延べ47名の皆様方  
よりご支援をいただいております。

※令和3年度に頂戴した寄付金につきましては、令和4年度の収入として  
計上させていただきます。

# 令和4年度 全国大会出場記録

## 運動部

### 《全国高校総体 出場》

#### 剣道部

横山岳人

#### ボート部

飯嶋亮晟 本間颯太 高橋 匠 渋谷春樹

星川春陽 富樫怜士 三浦甲斐 今井海斗

高橋 唯 高橋里穂 佐藤那奈 杉山弥衣

伊藤一花 高橋千里

#### ウエイトリフティング部

北山惣一郎

#### 少林寺拳法部

渋谷悠斗 高橋 湊

#### 相撲

村上大祐

### 《全国高校選抜大会》

#### 少林寺拳法部

渋谷悠斗 高橋 湊

## 文化部

### 《全商協会 第69回 全国高等学校ビジネス計算競技大会》

#### 商業技術部

珠算の部 出場 今井希美

### 《第30回全国高等学校ロボット競技大会出場

(チーム名 くろまつくん)》

#### メカニカル技術部

小野寺俊 加藤節規 阿部直人 吉川優平

### 《春秋書道全国展》

#### 書道部

文部科学大臣賞 橋本陽菜

春秋賞 尾形彩華

### 《山形県高文祭》

高文連賞 鈴木未侑 尾形彩華

※R5全国高文祭鹿児島大会出品権獲得

### 《全国産業教育フェア青森大会》

#### 情報科

奨励賞 菅原小雪 高橋智樹

### 最初で最後のインターハイ



ウエイトリフティング部  
北山惣一郎

私は高校入学後にウエイトリフティングを始めました。最初は全国大会はまったく見えてきませんでした。しかし、毎日練習をして記録が伸び、全国大会がだんだん見えてきて三年生になって初めて出場することができてとても嬉しかったです。

今年は、酒田光陵から私一人だけの出場でした。不安でしたが、引退した選手も毎日練習に来てくれて励みになりました。ウエイトリフティングは個人競技ですが、周りの協力が大切ということも学びました。

県総体が終わってから、なかなか調子が上がってこなくて辛い時期が続きました。しかし、周囲の協力のおかげでインターハイ本番は持っている力を出し切ることができました。部員、先生方、家族、友人とたくさんの人から支えられていることをあらためて感じることができました。

ウエイトリフティングを始めたことで、普通だったら経験できないことを多く経験できて、とても良かったと今大会を通じて思いました。

### さらに上を目指す



少林寺拳法部  
渋谷悠斗

私は高知県春野総合運動公園で開催されたインターハイに、男子組演舞の県代表として出場しました。出場してまず感じたことは、全国のレベルがとても高かったことです。山形県全体で見ると、高校の部活動としての競技人口は少ないですが、他の都道府県で見ると、予選から勝ち上がってきた実力者だったので、想像していたよりも数段、数十倍も上のレベルの選手たちでした。

結果は予選敗退でしたが、全国大会出場者の方々の演舞、空気感、緊張感を肌で感じることでできた仲間、熱心な指導してくださったコーチ、そして何より応援してくださった保護者の方々のおかげです。

来年は、高校最後のインターハイが待っています。これまでの大会で披露した演舞よりも、一番納得のいく演舞ができるよう、常に全力で練習に励みます。

### 初めてのインターハイ



相撲  
村上大祐

相撲は7月26日、高知県に全国の高校生が集まり、私もその一人として頂点を目指して戦ってきました。私は中学時代に二回ほど全国大会の土俵に立っていたので、ある程度イメージできたので、その分心の準備はできていました。

しかし、一日目に下見を兼ねて会場に行き、全国の会場特有の二階の奥まで広がる客席を見渡した時、今年もやってきたのだと実感しました。同時にとても緊張したのを覚えています。結果は、一回戦二回戦は負けてしまいました。でも、みんなの応援を思い出して三回戦目だけでもと集中して勝つことができました。この一勝は自分の努力だけでは叶えることはできなかったと思います。

私は今まで多くの方に支えられて、今年の全国の土俵に立つことができたので、感謝してもしきれません。毎日片道四十分の送迎をしてくれた父母、私に相撲を教えてくれた相撲教室の先生、今まで私に寄り添ってくれた小中高の担任の先生方、ありがとうございました。

### ライバルに負けたけど、コロナには負けていない



商業技術部  
今井希美

私は、全国高等学校ビジネス計算大会・珠算の部に出場しました。今回の全国大会は三年ぶりに現地で開催できた。まさか私が全国大会に出場できるとは思っていませんでした。人生で初めての全国大会で、もちろん緊張していました。どちらかというとワクワクしていませんでした。良い結果を残すことはできませんでしたが、今まで練習してきた成果を発揮することができました。

普段の練習では部活動の仲間と一緒にスキルを高めてきました。わからない問題も友達同士で教え合い、遅くまで残り練習に取り組んでいました。そのため、周りのレベルについていくことができました。ハイレベルな決勝の様子を体感できたことはとても勉強になりました。高校生活最後の年にこのような貴重な体験ができて良かったです。

支援してくださったスポーツ・文化後援会の皆様にはとても感謝しています。この経験を活かし、日々精進していきます。

## 全国大会に参加して

### 熱意と努力



剣道部  
横山岳人

私たちは剣道部は全国制覇、伸び率日本一を目指して練習してきました。今回のインターハイは団体としてではなく個人として出場しました。

会場は熱気に包まれていて、選手一人一人から勝ちたいという気持ちがひしひしと伝わってきて緊張感がありました。そんな中、私は楽しみながら試合をし、ベスト32という結果になりました。全国大会は一試合一試合が紙一重の試合でした。自分の技術力などにも大切ですが、勝負運を引き寄せるためには最後まであきらめず頑張ることが大切だとあらためて学びました。

インターハイ出場までに仕事などいろいろ多忙な中で、ご指導や練習試合を組んでくれるなど、部員のために動いてくれた先生方、送迎など生活面で支えてくれた両親、チームとして一緒に頑張ってきた後輩、同級生、卒業生、といった先輩方にはとても感謝しています。

大学進学に向けて進路活動や勉強、剣道とこれからは頑張りますので応援よろしくお願いします。

### インターハイ出場



ボート部  
渋谷春樹

私は、愛媛県の今治市にある玉川湖で行われたインターハイに、男子舵手付きカオドルプルの選手として出場しました。普段の練習の成果を出せるかという不安もありましたが、楽しみな気持ちでとても強かったです。

昨年、静岡県で行われた全国選抜で初めて全国の選手として戦いましたが、まったく歯が立ちませんでした。その経験を経てさまざまな課題を見つけ、その課題点を改善して、今回のインターハイに挑みました。

結果は準々決勝敗退でしたが、最後の最後まであきらめずにレースができたことが嬉しかったです。参加してみただけで全国の壁の高さを感じました。昨年度に引き続きコロナ禍での開催となり、感染症対策と熱中症対策を両立しなければなりません。そんな厳しい環境の中で、けがや病気などもせず、最後までレースに参加できたことがとても嬉しかったです。ここまでこれたのも、仲間やコーチ、先生や親など、多くの方の支えのおかげです。三年間ありがとうございました。